



- **安定性:**  $\pm 0.1$  (線間電圧効果、周辺温度及び老朽化を含む)
- **一貫性:**  $\pm 0.2$  (コンポーネント領域)
- **温度範囲:** -55 から +150 まで  
最大 +200° C まで利用可能です。(オプション)
- **速度変化:** 図 1A、1B を参照して下さい。
- **エネルギーの消費:** 150 ワットで 150 を維持します。  
CO<sub>2</sub> = 3.5 lbs./hr (1.587 Kg / 時間) で -55 を維持します。
- **有効電圧:** 190 から 250 VAC, 50 から 60 Hz 最大 4.6 KVA 又は、  
95 から 125 VAC, 50 から 60 Hz 最大 2.3 KVA

仕様は、4インチ(高さ: 101.6mm)のカバー、コンポーネントサポートホイール及び取り付けられた2列の水晶テストホイールで設置されたチャンバーとなります。

- **クーラント:** LN<sub>2</sub> 又は CO<sub>2</sub>
- **プログラマブルキーボード:** プログラマブルキーボードは、温度の設定やステップ及び量の設定、サイクルを可能にします。
- **リモートオペレーション(遠隔操作):** チャンバーは、IEEEバスまたはR232Cポートを通して遠隔操作が可能になります。
- **柔軟なツーリング:** テストのニーズに答えたカスタマイズが可能です。



チャンバーカバーは、回転治具を  
むき出しにして取り外されます。  
テストヘッドは、2から48の接点で固定されます。  
1つのチャンバーで最高254個のパーツを  
テストできます。  
(テストされたコンポーネントによって異なります。)

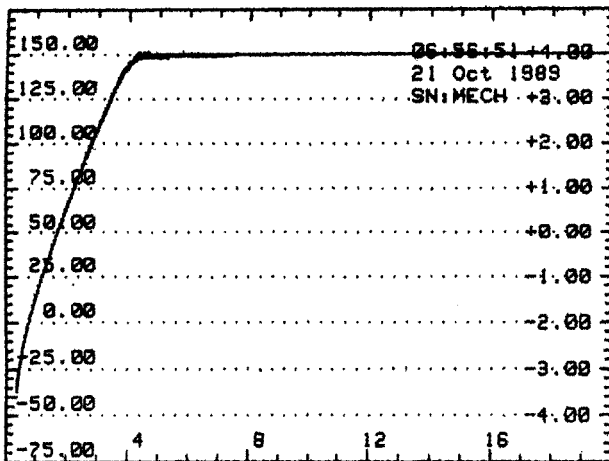


図 1A - 温度遷移 60 から +150  
(X軸 = 分)

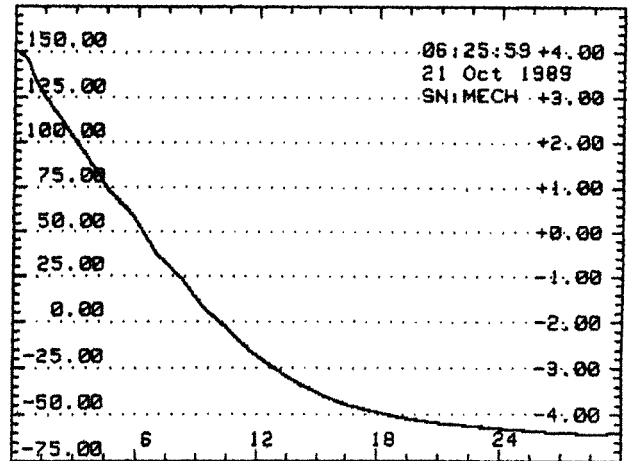


図 1B - 温度遷移 +150 から 60  
(X軸 = 分)

図 1Aと1Bでは、4220チャンバーにおける温度範囲の端から端までの温度遷移を表しております。

## サンダースジャパン株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町2-1-15 芝パークビル10F Tel 03-5777-9177 Fax 03-5401-8774  
E-mail: [japansales@saunders-assoc.com](mailto:japansales@saunders-assoc.com) World Wide Web <http://www.saunders-assoc.com>